

県立多賀高等学校【総合的な探究の時間計画】（令和 8 年度）

学校の教育目標

校訓「最善を尽くして颯爽たれ」及び校是「師弟同行・文武不岐」の精神に則り、「知・得・体」の調和のとれたたくましい「人間力」を育み、自ら課題を発見し、課題解決をする能力を備えた人材の育成。

総合的な探究の時間の評価

目標と育成する資質・能力	学習評価	配慮を必要とする生徒への支援方法
<p>○自らの将来や生き方について課題を発見し、その解決に向けて主体的に学習に取り組み、知識及び技能を活用して探究する能力を身につけ、課題解決に向けて粘り強く取り組む姿勢を育成する。</p> <p>○教科学習の内容を横断的に関連付けて活用する能力を育成する。</p> <p>○他者と協働し、他者の意見を尊重しながら、解決策を構築する能力を育成する。</p>	<p>○課題に対して、学習で得た知識及び技能を活用し、課題解決に向けて取り組み、成果を得ることができる。</p> <p>○知識及び技能を関連付けて活用し、解決策を見出し、他者に分かりやすく伝えることができる。</p> <p>○課題解決に向けて主体的に取り組む、振り返りを通して新たな課題を見出そうとする姿勢を身につけている。</p>	<p>○個々の状況に応じてグループ編成や役割分担を工夫し、グループワークの機会を通して他者理解を深め、協働して課題解決に取り組めるよう支援する。</p> <p>○担当教員だけでなく、多様な人材を活用し、個に応じた声かけや支援を行うことで、自ら学ぶ姿勢が身につくよう支援する。</p>

各学年における主な取組内容

「総合的な探究の時間」を課題研究等で代替している場合の科目名（ ）

学年	主たる探究課題及び学習活動	外部との連携	育成を目指す生徒像
1年	<p>○探究スキルの育成 グループワーク、調べ学習や発表の方法、考えの深め方など探究を行う上で必要なスキルを育成する。</p> <p>○職業調べ グループごとに探究する職業・学部を選び、探究し、発表する。</p> <p>○社会人インタビュー 地域の社会人を招き、希望別に講話を聴講。地域課題や地域貢献についての知識技能を習得する。</p> <p>○大学見学会 希望コースごとに実施。事前学習、実施、振り返り、発表を行う。</p>	<p>社会人インタビューにおいて、地域社会で活躍する人材を外部講師として招請し、講話や質疑応答を通して、地域課題や社会貢献に関する理解を深める。あわせて、教科学習で得た知識・技能を活用しながら課題を発見する視点を養い、自己の生き方や進路について主体的に考える態度の育成につなげる。</p>	<p>課題を自ら見出し、主体的に探究に取り組むとともに、多様な情報を収集・整理・分析し、論理的に思考・表現できる生徒を育成する。</p> <p>また、他者と協働しながら考えを深め、社会や地域との関わりを踏まえて自己の在り方・生き方を主体的に考えることができる生徒の育成を目指す。</p>

様式 1

<p>2年</p>	<p>○課題探究学習 1学年で身につけた知識を用い、グループで地域課題を設定し、探究学習（グループワークを実施する。情報収集方法、分析・検討、プレゼンテーション能力を育成する。</p> <p>○大学模擬授業 進路希望に合わせて実施。事前学習、振り返りなどを行う。</p> <p>○進路別バス見学会 希望コースごとに実施。事前学習、実施、振り返り、発表を行う。</p>	<p>大学・専門学校の教員を外務講師として招請し、模擬授業や講義、質疑応答等を通して、専門的な学びに触れる機会を設ける。これにより、教科学習で得た知識・技能を横断的に活用しながら課題を設定・分析する力を育成するとともに、自己の進路や将来の在り方について具体的に考える力の向上につなげる。</p>	<p>1 学年で身につけた探究の基礎的な知識・技能を基に、自ら課題を設定し、主体的に探究を深めることができる生徒を育成する。</p> <p>また、必要な情報を適切に収集・分析し、他者と協働しながら課題解決に向けて考察を深め、論理的に表現する力を伸ばす。</p> <p>さらに、大学模擬授業や進路別見学会等を通して、自己の進路や将来の在り方を具体的に考えることができる生徒の育成を目指す。</p>
<p>3年</p>	<p>○進路別ガイダンス 多様な分野の教員を招き、希望別に講義を受講。事前学習、実施、振り返り、発表を行い、自分の進路実現に向けて主体的に行動する。</p> <p>○小論文講座 自分自身の進路に関する事及び他者や社会との関わりに関する視点を育成し、自己の進路に関する新たな課題を設定し行動する。</p>	<p>大学・専門学校の教員等を外務講師として招請し、進路別ガイダンスや講義、質疑応答等を通して、専門的な知見に基づく指導・助言を受ける機会を設ける。これにより、自己の進路や社会との関わりに関する課題を明確化し、これまでに身につけた知識・技能を活用して考えを論理的に構成・表現する力を高めるとともに、進路実現に向けて主体的に意思決定し行動する態度の育成につなげる。</p>	<p>これまでの探究活動で培った資質・能力を基に、自己の進路や社会との関わりに関する課題を自ら設定し、主体的に解決に向けて行動できる生徒を育成する。</p> <p>また、多様な視点から物事を捉え、自らの考えを論理的に構成し、適切に表現する力を伸ばす。</p> <p>さらに、進路別ガイダンスや小論文講座等を通して、自己の在り方・生き方を深く考え、将来に向けて意思決定し実現に向けて主体的に取り組むことができる生徒の育成を目指す。</p>